

QR
山田社
12

日本語
比較文法

三字一圖
超簡記法

N1
N2

文法辭典
不用背・用「看」的就夠快！

不用背・用「看」的就夠快！

QR
Code

山田社

SHAN TIAN SHE
-新制對應-

早く見つかる！正しい！身につく！

日本語 比較文法

三字一圖，超簡記法

N1, N2 文法辭典

不用背・用「看」的就夠快！

山田社
Shan Tian She



- 三字記憶＋圖像聯想，記得快、用得準！
- 雙軌對比＋例句提醒，誤用率降78%！
- 是文法書，更是語感訓練書！

宮松由美，田中陽子，
西村惠子，大山和佳子，
林義田 卷合著

2

2. 答案：について

解題：「について」：表示針對某個主題進行「說明」、「研究」或「討論」，語氣中性。句中「レポートを書いた」是單純的說明或研究行為。「をめぐって」：強調爭議性討論。此句沒有爭議的語氣，因此不適用。

「を基にして／に基づいて」

【超簡記法】

「を基にして」→「參・創・新」（參考/創造/新事物）

「に基づいて」→「遵・嚴・行」（遵循/嚴格/執行）

Track 002



核心區別：

1. を基にして（參考後發展新事物）

✓ 靈感參考

→「有名なデザイナーが伝統文化を基にして、新しいデザインの服をデザインした。」（著名設計師以傳統文化為靈感藍本，設計出全新風格的服飾。）←靈感來自既有事物

✓ 發展創造

→「有名な小説を基にして、感動的な映画が作られた。」（以知名小說為創作根基，催生出一部感人至深的電影。）←創造全新作品

✓ 衍生新物

→「過去のビッグデータを基にして、画期的な新製品を開発する。」（依託歷史大數據為基礎，開創劃時代的新產品。）←產生全新成果

2. に基づいて（嚴格遵循基準）

✓ 依據遵守

→「裁判官は、厳しい法律に基づいて判決を下した。」（法官依據嚴格的法律條文作出了判決。）←行為依規則進行

✓ 嚴格依據

→「この機械の操作は、必ずマニュアルに基づいて作業してください。」（本機械操作務必遵循說明書規範執行。）←不偏離標準

✓ 依規執行

→「彼は会社の規則に基づいて、厳しく処分を決定した。」（他根據公司規章，作出了嚴厲的處分決定。）←依基準執行判斷



終極口訣：

「參創新→を基にして，遵嚴行→に基づいて」（を基にして→強調參考後的創新與衍生；に基づいて→強調嚴格依據原有基準行事）



經典對比：

- を基にして：「過去の販売データを基にして、新しい顧客管理アプリを開発する。」（以過往銷售數據為底層架構，開發新型客戶管理 APP。）←創新性高
- に基づいて：「過去のアンケート調査データに基づいて、詳細な報告書を作成した。」（基於既往問卷調查數據，撰寫出詳盡的報告書。）←忠實依據



記憶錨點：

- を基にして→ （種子發芽＝參考養分長出新事物）
- に基づいて→ （地基＝穩固遵循原則）



考題（徹底理解）

✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. この映画は実話（を基にして/に基づいて）作られた。
2. 法律（を基にして/に基づいて）判決が下された。

答案説明：

1. 答案：を基にして

解題：「を基にして」：強調在參考原有事物基礎上進行「創造」或「發展新事物」。電影根據真實事件改編，屬於參考後再創作新作品的語

境。「に基づいて」：強調嚴格「遵循」或「依據」某個基準或規範執行。通常用於法律、數據、證據等需要嚴格遵守的語境，此處不適用於創作類語境。

2. 答案：に基づいて

解題：「に基づいて」：表示嚴格遵循法律、規則或數據等作為依據來執行或判斷。句中「法律に基づいて判決が下された」意為「根據法律做出了判決」，強調的是嚴格依據法律條文進行判斷和執行。「を基にして」：表示參考或以此為靈感來創造新事物。不適用於需要嚴格遵守規範的語境。

3

「に応じて／によって」

【超簡記法】

「に応じて」→「調・變・順」（調整／變化／順應）

「によって」→「法・因・依」（方法／原因／依據）

Track 003



核心區別：

1. に応じて（依情況彈性調整）

✓ 比例調整

→「消費者の需要に応じて、生産量を柔軟に調整する。」（順應消費者需求變化，彈性調整生產量。）←前後呈比例關係

✓ 狀況變化

→「天候や気温に応じて、毎日服装を変えている。」（根據氣候與氣溫的變化，每日調整著裝。）←隨情況改變

✓ 靈活順應

→「チームのメンバーの能力に応じて、それぞれの役割を決める。」（依據團隊成員的能力特性，分配相應職責。）←順應條件安排

2. によって（方法、原因或依據）

✓ 使用方法

→「新しい情報については、全員に書面によって通知した。」（針

一般議題討論。

2. 答案：にかけては

解題：「にかけては」：表示在「特定領域的卓越能力」、「自信」或「受到讚賞」。句中「誰にも負けない」強調在料理方面的突出能力。「に関して」：表示針對某個議題進行「正式討論」或「研究」。不適用於強調個人能力的語境。

5

「にこたえて／に沿って」

【超簡記法】

「にこたえて」→「應・期・動」（回應／期待／行動）

「に沿って」→「遵・線・則」（遵循／路線／規則）

Track 005



核心區別：

1. にこたえて（回應期待並採取行動）

✓ 回應需求

→「おおぜい大勢のこえファンのこゑの声にこたえて、にんき人気さいえんドラマのけつてい再演が決定した。」（為回應廣大觀眾的呼聲，人氣劇作決定重新搬上舞台。）←滿足明確需求

✓ 滿足期待

→「しみん市民のおお大きなきたい期待にこたえて、あたら新しいこうえん公園がつく作られた。」（應市民殷切期盼，嶄新的公園因而落成。）←符合公眾期望

✓ 積極行動

→「きやくさまお客様のようぼう要望にこたえて、あたらデパートのえいぎょう営業時間じかんをえんちよう延長した。」（順應顧客需求，百貨公司延長了營業時間。）←採取具體措施

2. に沿って（依循既定方針或規則）

✓ 遵守方針

→「かいしゃ会社のきほんほうしん基本方針そに沿って、あたら新しいけいかく計画すすを進める。」（依循公司基本方針推進新計畫。）←不偏離既定方向

✓ 依路線行

→「きれいな川に^{かわ}沿^そって、散^{さん}歩^ぽする。」（沿著清澈河岸悠然漫步。）←物理空間的路線

✓ 遵循規則

→「この精^{せい}密^{みつ}な機^き械^{かい}は、必^{かなら}ずマニユアルに^そ沿^そって操^{そう}作^さしてください。」（此精密機械務必嚴格遵照操作手冊使用。）←按規定方式執行



終極口訣：

「應期動→にこたえて，遵線則→に沿って」（にこたえて→有明確需求或期待並積極回應；に沿って→嚴格依照方針、路線或規則行事）



經典對比：

- にこたえて：「大^{おお}勢^{せい}のファンのリクエストにこたえて、特^{とく}別^{べつ}ライブ^らブ^ぶを行^{おこな}う。」（為答謝眾多樂迷的請求，將舉辦特別現場演出。）←主動回應
- に沿って：「法^{ほう}律^{りつ}に^そ沿^そって、必^{ひつ}要^{よう}な手^て続^{つづ}きを正^{せい}確^{かく}に行^{おこな}う。」（依據法律規範，精準執行必要程序。）←被動遵循



記憶錨點：

- にこたえて→（擴音器=回應需求）
- に沿って→（道路標線=依循路線）



考題（徹底理解）

✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. お客様の要望（にこたえて/に沿って）新商品を開発しました。
2. 会社の規則（にこたえて/に沿って）行動してください。

答案説明：

1. 答案：にこたえて

解題：「にこたえて」：表示「回應」他人的期望、需求或呼籲並採取行動。句中「要望」是明確的需求，因此選「にこたえて」表示積極回應。「に沿って」：表示「依循」既定方針、規則或路線。不適用於回

應請求的語境。

2. 答案：に沿って

解題：「に沿って」：表示「遵循」或「依照」既定的規範、路線或規則行事。句中「会社の規則」是既定規範，應當遵守。「にこたえて」：強調回應他人的期望或要求。不適用於單純遵守規則的語境。

6

「に沿って／をめぐって」

【超簡記法】

「に沿って」→「遵・線・則」（遵循/路線/規則）

「をめぐって」→「争・論・環」（爭議/討論/環繞）

Track 006



核心區別：

1. に沿って（依既定方向或規則行事）

✓ 遵守方針

→「^{かいぎ}會議で決めた^き方針に沿って、^{らいねんど}來年度の^{けいかく}計畫を立てる。」
（遵循會議既定方針，研擬下年度計畫藍圖。）←嚴格遵守既有規範

✓ 依循路線

→「この^{かわ}川に沿って、^{ふる}古い道がどこまでも^{つづ}続いている。」（沿著這條河道，古老徑路綿延直至天際。）←物理空間的線性依循

✓ 遵循規則

→「^{ほくりつ}法律に沿って、^{ひつよう}必要な^{てづ}手続きを^{せいかく}正確に^{おこな}行う。」（依法行事，精準完成所有法定程序。）←依照明文規定執行

2. をめぐって（圍繞主題展開爭論或討論）

✓ 爭議事件

→「^{ぼくだい}莫大な^{いざん}遺産をめぐって、^{かぞく}家族の間で^{おた}対立が^{たいりつ}続いている。」
（圍繞巨額遺產分配，家族成員持續對立。）←衝突明顯

2. 答案：をめぐって

解題：「をめぐって」：表示圍繞某個有「爭議」或多方面意見的主題進行討論，後項常接「對立」、「議論」等詞。句中「意見が対立している」明確表示了爭議。「に沿って」：強調遵循規範。不適用於意見對立的語境。

7

「によると、によれば／に基づいて」

【超簡記法】

「によると・によれば」→「傳・引・據」（傳聞/引用/依據）

「に基づいて」→「根・執・行」（根據/執行/行動）

Track 007



核心區別：

1. によると、によれば（傳聞或引用來源）

✓ 傳聞消息

→「^{てん きょ ほう}天気予報によると、^{あす いちにちじゅうあめ ふ}明日は一日中雨が降るそうだ。」（據氣象預報所示，明日恐將終日降雨。）←來源資訊+傳聞表達

✓ 引用內容

→「^{しんぶん}新聞によれば、^{きのう こうつうじこ ぶじ かいけつ}昨日の交通事故は無事に解決したそうだ」（根據新聞報導，昨日交通事故已圓滿解決。）←引用媒體報導

✓ 依據來源

→「^{せんせい せし}先生の話によると、^{きまつしけん らいしゅう げつようび}期末試験は来週の月曜日だそうだ。」（依教師所述，期末測驗將於下週一舉行。）←明確資訊出處

2. に基づいて（以明確依據為基礎行動）

✓ 根據規範

→「^{さいばんかん ほうりつ もと こうせい はんだん}裁判官は、法律に基づいて公正に判断した。」（法官依據法律條文作出了公正裁決。）←依法律條文行事

✓ 依據數據

→「^{さいしん ちようさ さいしん ちようさ}最新の調査データに基づいて、^{もと らいねん ど けいかく た}来年度の計画を立てる。」（基於最新調查數據，擬定下年度計畫方針。）←依統計與分析行動

✓ 遵循事實

→「警察は、集められた証拠に基づいて裁判を行った。」（警方依據蒐集到的證據進行了審判。）←依事實進行程序



終極口訣：

「傳引據→によると、によれば、根執行→に基づいて」（によると/によれば→僅表示資訊來源；に基づいて→以依據為基礎進行行動或判斷）



經典對比：

- によると、によれば：「最新のニュースによれば、行方不明事件は無事に解決した。」（根據最新消息，失蹤案件已平安落幕。）
←僅引述資訊
- に基づいて：「審査員は、決められた基準に基づいて優勝を選んだ。」（評審依照既定的標準選出了優勝者。）←依據執行行動



記憶錨點：

- によると、によれば→🎤（麥克風=傳達訊息）
- に基づいて→🗺️（藍圖=按計畫執行）



考題（徹底理解）

✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. 天気予報（によると/に基づいて）明日は晴れるそうだ。
2. データ（によると/に基づいて）新しい戦略を立てた。

答案説明：

1. 答案：によると

解題：「によると」：用於引述「傳聞」或「消息來源」。句中「天気予報」是消息來源，表示根據該來源的資訊。「に基づいて」：表示以明確依據為基礎採取行動或判斷。不適用於單純引述資訊的語境。

2. 答案：に基づいて

解題：「に基づいて」：表示以明確「依據」為基礎來執行或判斷，強調實際行動的依據。句中「データ」是行動的依據，表示根據數據制定策略。「によると」：單純引述消息來源。不帶有以此為基礎進行行動的意味。

8

「からして／からといって」

【超簡記法】

「からして」→「部・全・推」（部分/整體/推斷）

「からといって」→「否・引・因」（否定/引用/原因）

Track 008



核心區別：

1. からして（由部分特徵推斷整體，多負面評價）

✓ 部分觀察

→「この資料の数字からして、新しい計画には問題がある。」
（僅從這份資料的數據便可窺見，新計畫存在根本性問題。）
←由單一資料推斷全體

✓ 整體判斷

→「彼の服装からして、あまりお金を持っていないようだ。」（觀其衣著裝束，便可推知經濟狀況恐不寬裕。）←由外觀推測背景

✓ 負面推斷

→「彼の傲慢な態度からして、誠意が全く感じられない。」
（由其傲慢態度觀之，絲毫感受不到誠意所在。）←多用於批評或否定

2. からといって（僅憑單一理由不一定成立）

✓ 否定理由

→「値段が安いからといって、品質が悪いとは限らない。」（雖說價格低廉，卻未必等同品質粗劣。）←否定單一原因的必然性

✓ 引用說法

→「天気予報だからといって、必ず当たるわけではない。」（縱使是氣象預報，亦非必然準確無誤。）←引用後否定絕對性

✓ 原因限制

→「多少の反対があるからといって、計画を中止する必要はない。」（雖遭遇部分反對聲浪，亦無需因此中止計畫。）←原因不足以影響決定

4

「が早いか／とたんに」

【超簡記法】

「が早いか」→「瞬・接・非意」（瞬間／緊接／非意志）

「とたんに」→「完・即・意外」（完成／立即／意外）

Track 156



核心區別：

1. が早いか（前項剛發生，後項幾乎同步）

✓ 瞬間動作

→「終業のベルが鳴るが早いか、社員たちが一齐にリモート会議から退出した。」（下班鈴一響，員工們就立刻從遠距會議中全體退出。）←瞬間性接續

✓ 緊接行動

→「彼は転職のオファーを受けるが早いか、現職に退職届を出した。」（他一收到轉職邀約，就立刻向現職公司遞交了辭職信。）←無時間差

✓ 非意志觸發

→「地震の緊急速報が鳴るが早いか、スマホが鳴り響いた。」（地震緊急速報剛響起，手機就立刻響個不停。）←非人意志的自動結果

2. とたんに（前項完成瞬間觸發意外後項）

✓ 動作完成

→「オンラインで商品を注文したとたんに、在庫切れの通知が来た。」（剛線上訂購商品，立刻就收到了缺货通知。）←強調「完結點」

✓ 立即反應

→「過労で家に帰ったとたんに、ベッドで眠ってしまった。」（因過勞一回到家，立刻就倒在床上睡著了。）←立刻狀態轉換

✓ 意外結果

→「AIを導入したとたんに、予想外のシステムトラブルが

発生した。」（一導入 AI，立刻發生了意想不到的系統問題。）
←出乎意料

🔍 終極口訣：

「瞬接非意＝が早いか，完即意外＝とたんに」（が早いか→純時間接續；とたんに→完成瞬間＋意外觸發）

VS 經典對比：

- ・が早いか：「K-POP アイドルのチケット発売が始まるが早いか、すぐに完売した。」（K-POP 偶像演唱會門票剛開賣，立刻就被搶購一空。）←強調連鎖瞬間
- ・とたんに：「オンラインゲームを始めたとたんに、通信エラーでフリーズした。」（一開始玩線上遊戲，立刻就因為通訊錯誤而當機了。）←突發意外

💡 記憶錨點：

- ・が早いか → ⚡（閃電＝瞬間緊接）
- ・とたんに → ✨（爆炸＝意外觸發）

🎯 考題（徹底理解）

✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. 窓を開けた（が早いか／とたんに）、風が吹き込んできた。
2. ベルが鳴る（が早いか／とたんに）、生徒たちは教室を飛び出した。

答案説明：

1. 答案：とたんに

解題：「とたんに」表示前項動作剛完成，後項立即發生並含有偶然性或意外性。句中「一開窗戶，風就吹進來」，強調動作完成後的立即反應，且帶有新鮮感，故選「とたんに」。「が早いか」多用於人為動作及後續動作近乎同步，不一定包含意外成分。

2. 答案：が早いか

解題：「が早いか」表示前項動作剛發生，後項動作緊接著且幾乎同時發生，強調極短的時間差。句中「鈴聲剛鳴，學生立刻跑出教室」，動作幾乎同步，故選「が早いか」。「とたんに」強調前項動作完成瞬間後項突然發生並帶有意外性，語氣較強烈。

成後的瞬間反應，符合其語意。「そばから」表示前項結果立刻被抵消，或指動作不斷反覆而帶來無奈或厭煩感。此句情境是單次、立即的事件，不適合「そばから」的反覆、抵消語意。

6

「なり／次第」

【超簡記法】

「なり」→「即・制・主」（即時／限制／主觀行動）

「次第」→「完・順・條」（完成／順序／條件）

Track 158



📌 核心區別：

1. なり（前項一發生，主體立刻行動）

✓ 即時反應

→「顧客からのクレーム電話に出るなり、彼は怒鳴りつけた。」
（一接到顧客客訴電話，他就大聲吼叫。）←強調瞬間立即

✓ 制限表現

→「子どもは補習授業が終わるなり、友達と遊びに駆け出した。」
（孩子補習課一結束，就立刻跑去和朋友玩了。）←無思考限制反應

✓ 主觀動作

→「ペットの顔を見るなり、寂しさが込み上げて泣き出した。」
（一看到寵物的臉，思念就湧上心頭哭了。）←帶主體本能感

2. 次第（前項完成後，依條件或順序執行後項）

✓ 完成條件

→「プロジェクトの資料が揃い次第、報告書を作成します。」
（專案資料一備齊，就立刻撰寫報告。）←前項完成→後項啟動

✓ 順序行動

→「海外からの留学生が到着次第、空港まで迎えに行きます。」
（海外留學生一抵達，就去機場接機。）←依順序進行

✓ 条件成立

→ 「イベントの準備が整い次第、出発しましょう。」（活動準備好後，就出發吧。）←前項是後項的條件



終極口訣：

「即制主＝なり，完順條＝次第」（なり→瞬間反應，無意志形；次第→完成條件，多計劃性行動）



經典對比：

- ・なり：「SNSで自分の意見が批判されるなり、彼はアカウントを削除して逃げ出した。」（他的SNS意見一受到批評，就立刻刪除帳號逃走了。）←強調本能瞬間
- ・次第：「健康診断の準備が整い次第、出発します。」（健康檢查準備好後，就出發。）←計劃行動



記憶錨點：

- ・なり → ⚡（閃電＝瞬間反應）
- ・次第 → 🏁（順序箭頭＝完成條件）



考題（徹底理解）

✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. 彼は私を見る（なり／次第）、逃げ出した。
2. 準備が整い（なり／次第）、出発しましょう。

答案説明：

1. 答案：なり

解題：「なり」表示前項動作一發生，主語立刻反應行動，強調瞬間立即且多帶本能或直覺反應。本句強調他「一看到我馬上逃跑」，屬於本能且迅速的行動，故選「なり」。「次第」表示在前項完成後，依計劃或順序執行後項行動，不強調瞬間反應。

2. 答案：次第

解題：「次第」表示前項完成後，立刻依條件或順序開始進行後項行動，帶有計劃性和正式感。本句強調「準備好後馬上出發」，故選「次第」。「なり」用於瞬間反應，不適用於有計劃性的順序行動。

4

「を余儀なくさせる／を余儀なくされる」

【超簡記法】

「を余儀なくさせる」→「使・強・他」（使役／強制／他者）

「を余儀なくされる」→「被・迫・自」（被動／強迫／自己）

Track 224



核心區別：

1. を余儀なくさせる（迫使他人行動）

✓ 使役施壓

→「^{たびかさ}度重なる^ぶパワハラが、^ぶ部下に^{たいしよく}退職を^よ余儀なくさせた。」
（屢次的職場霸凌，迫使部下辭職。）←主語は施壓方

✓ 強制改變

→「^{どうにゆう}AIの導入が、^{おお}多くの^{きぎょう}企業に^{へんこう}ビジネスモデルの^よ変更を^よ余儀なくさせた。」
（AI的導入，迫使許多企業改變商業模式。）
←強調外部力量

✓ 他人被動

→「^{ぶつ}物価高騰が、^{おお}多くの^{かてい}家庭に^{せつやくせいかつ}節約生活を^よ余儀なくさせた。」
（物價上漲，迫使許多家庭過著節約生活。）←他者承受壓力

2. を余儀なくされる（自身被迫行動）

✓ 被動處境

→「^{かいしや}会社の^{けいえい}経営不振で、^{そう}早期^{たいしよく}退職を^よ余儀なくされた。」
（因公司經營不善，我被迫提前退休。）←主語是受力方

✓ 迫於情勢

→「^かコロナ禍で、^きリモートワークへの^か切り替えを^よ余儀なくされた。」
（因疫情，我不得不轉換為遠距辦公。）←情勢所逼無奈

✓ 自身承受

→「^{けいえい}経営難により、^{こうがく}高額な^{とうし}投資の^{だんねん}断念を^よ余儀なくされた。」
（因經營困難，我被迫放棄高額投資。）←主觀感受帶無奈



終極口訣：

「使強他→させる, 被迫自→される」(させる→主語是強制方, 表示客觀施壓; される→主語是被迫方, 表示無奈承受)



經典對比：

- を余儀なくさせる：「政府の經濟政策が、中小企業に廃業を余儀なくさせた。」(政府的經濟政策, 迫使中小企業關閉。)←主語是公司
- を余儀なくされる：「高齢化社会では、多くの高齢者が独居を余儀なくされる。」(在高齡社會中, 許多高齡者被迫獨居。)←主語是員工



記憶錨點：

- を余儀なくさせる → 手 → 人 (手指指向=我逼你, 不得不做)
- を余儀なくされる → 人 → 手 (回指自己=我被逼, 不得不做)



考題 (徹底理解)



✓ 適当な方を選んで、文を完成させましょう。

1. 従業員は退職 (を余儀なくさせる / を余儀なくされる)。
2. 会社は従業員に退職 (を余儀なくさせる / を余儀なくされる)。

答案説明：

1. 答案：を余儀なくされた

解題：「を余儀なくされる」表示自身被迫做某事, 主語為受力方。本句主語「員工」表示「被迫離職」, 為被動承受者, 故選「を余儀なくされた」。「を余儀なくさせる」為使役表現, 不適用於受力方作主語時。

2. 答案：を余儀なくさせた

解題：「を余儀なくさせる」表示使役, 指使他人被迫行動, 主語為施壓方。本句主語是「公司」, 表示公司「迫使員工離職」, 故選「を余儀なくさせた」。「を余儀なくされる」表示自身受到外力被迫行動, 與本句主語不符。